

祇園小学校 校長だより（第69号） 令和2年度第10号 令和2年8月24日

校訓 「高い理想 清い心 熱い想い」 文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

天気予報、気象情報への関心を

傘が必要なほど雨が降っているのに傘を持たないで登校している児童や、強い直射日光が照り付けているのに帽子をかぶらないで登校している児童がいます。朝の登校前に天気予報や気象情報の確認をする習慣を身に付けさせたいと思っています。また、家や学校の玄関を出たあと、必要であれば傘や帽子を取り返ることを面倒がらないようにも育てていきたいものです。天気予報や気象情報への関心を高め、傘や帽子、長靴などの備えをすることが、災害へ向けての備えにもつながることと思います。

不安や悩みの相談窓口

夏休み明けの学校生活等に対し、不安や悩みを抱えている児童がいるかもしれません。誰かに相談すればその苦しさは軽くなることも多々あります。学校も真摯に対応してまいります。もし、家族や教職員へ相談しにくい場合は、裏面に掲載している県教委作成資料もご活用ください。

改めてマスク・咳エチケット、手洗い・アルコール消毒

新型コロナウイルス感染症は一般的に「飛沫感染」と「接触感染」で感染すると言われています。感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込む「飛沫感染」対策として、マスク着用や咳エチケットが有効だと言われています。暑くて息苦しい場合は、マスクを外したり（あごまで下げたり、片耳にかけたりすること等を含む）やマスクを外した際には、人がいない方を向いたり、人との距離をとることも身に付けさせたいものです。

また、感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染する「接触感染」対策として、手洗いやアルコール消毒が有効だと言われています。できるだけ手指で目、鼻、口を触らないことも身に付けさせたいものです。

祇園歴史の旅（その69）「9周年の祇園小とその時代」

祇園小学校沿革史によると、平成22年8月までか教室プレイルーム床工事、11月9日創立10周年記念式、11月第4校舎落下防止柵設置とあります。周年行事としては1年早かったようですが、創立10年の記念行事が行われた年でした。

また、インターネット記事によると、当時の主な出来事は次のとおりです。平成22年6月2日鳩山首相辞任表明、6月8日菅内閣発足、6月13日小惑星探査機「はやぶさ」地球に帰還、10月6日鈴木章氏と根岸英一氏がノーベル化学賞受賞、平成23年2月14日日本のGDP世界3位に後退、3月11日東日本大震災。

次回は、「10周年の祇園小とその時代」と題して、10周年の祇園小学校の出来事や平成23年4月～24年3月までの日本内外の主な出来事をご紹介します…。